

# 封書等で寄せられた意見概要等

18名分 8月29日～9月10日現在分

住所	要約
----	----

## 整備計画全般

名古屋市	原案は、机上での水需給計算や危険水位と護岸堤防の高さ計算だけにのみ終始した旧来型の河川整備計画であり、農林水産省等と連携、21世紀型の治水・利水のあり方を探るべき
	現状では大洪水の際下流域に大災害が発生するため、豊川水系河川整備計画による河川整備の推進が必要。

## 設楽ダム関連

### 設楽ダム計画を推進する方の意見

豊橋市	洪水対策、渇水対策として設楽ダムの建設は不可欠
豊橋市	ウマタカやネコギギに脅かされることなく、豊川地域に住む私達が安心して暮らすために洪水を調整し、不足水を補う設楽ダムを、早期に造ってほしい。

## 設楽ダム関連

### ダム計画の再考を求める方の意見

豊橋市	節水、雨水利用等で水は充分であり、イスラエルの農業技術等を学び渥美半島の農業を輝かせダムの時代を終わらせたい。
豊橋市	設楽ダムは不必要であり、大島ダムで対応可能だし、雨水タンクなどに補助金を出すなどの施策により雨水をもっと利用すべきである。
設楽町	水没住民が賛成しているからとはいえ、安易に住民を立ち退かせるような政策は国策としては避けるべきであり、設楽ダム建設には反対、代替案(ダムを造らない)を検討してもらいたい。
鳳来町	設楽ダムが出来れば水源地の山林、自然だけでなく三河湾も駄目になるので、設楽ダム建設には反対。
豊橋市	豊川を守る住民連絡会議による「設楽ダム抜きで「原案」再審議を早急に求める要望書」に賛成
豊橋市	豊川を守る住民連絡会議による「設楽ダム抜きで「原案」再審議を早急に求める要望書」に賛成
	豊川を守る住民連絡会議による「設楽ダム抜きで「原案」再審議を早急に求める要望書」に賛成
豊橋市	豊川を守る住民連絡会議による「設楽ダム抜きで「原案」再審議を早急に求める要望書」に賛成
豊川市	豊川を守る住民連絡会議による「設楽ダム抜きで「原案」再審議を早急に求める要望書」に賛成し、原案に反対
	豊川を守る住民連絡会議による「設楽ダム抜きで「原案」再審議を早急に求める要望書」

## 霞関連

	なし
--	----

## 治水

鳳来町	治水については先人の知恵に学び、霞堤内の土地利用は浸水を前提に考えるべき。
豊橋市	治水問題を例に取れば高水ピーク流量7100m3/sの設定は他河川に比べて高すぎないか。
豊橋市	水を集中させて止めるという発想よりも、いかに水の出を遅くして分散するかという発想が必要

## 利水

名古屋市	過剰な農業用水の問題に対し無策。水田の減反が毎年のように続く現在、どのように考えたら農業用水の需要拡大が計画されるのか全く理解できない。
豊橋市	水需要の見通しを農水省に頼る弱さ、時代の変化、予測と産業構造の理想のなさ。また特に水需要の最も大きな農業分野における水の使い方について口の防止がない。
豊川市	下流や支流の雨水について考えを変え、池、溜池、公園の地下溜池、農業内の池などを見直す必要があり、各地域に降る雨を地下へ流し、昔あった多くの「湧き水」が出るようにしてほしい。
豊橋市	農業は雨水の有効利用によって水の無い砂漠を緑に変え最低の水量でトマト等野菜を欧州に輸出しているイスラエルに学ぶべき。
設楽町	豊川総合用水事業が進み、現状の水需要は大島ダムの完成運用によって充分に余裕を持って賄えるようになった。今後は設楽ダムにこだわることなく節水型社会に向けて努力をしていくべき。その一例として、農業用水の料金体系を使用量に応じたものへと改善すれば、農家は節水の努力をするはず。
鳳来町	毎年水不足が言われているが、水不足対策を水源地に求めるのではなく、リサイクル利用、農水には料金制の導入、貯水池の増設など受益下流で対応を施策すべき。
豊橋市	東三河受益地域の住民の一日の水消費量は東京のそれと比べて高い数値で計算されており、1億トンの辻褄合わせの数値と疑わざるを得ない。水不足対策はお題目だけで殆ど腰が入っておらず、上流住民の不満は当然。(農業用水の水量制への切り替え、都市公園等の地下の雨水溜、節水コマの強制的使用など)
豊橋市	水不足の問題について、水の使い方はどうか、無駄に使っていないか等を、本当に検証したのか。県市町村と話し合いがあったなら、その話し合いの経過を示してほしい。  ・「節水型社会」の提言に具体性がない。どういう方向性へ行くべきかその原則をはっきりと打ち出していくべき。  ため池の価値などをもう一度見直す必要があるように考える。

# 封書等で寄せられた意見概要等

18名分 8月29日～9月10日現在分

住所	要約
----	----

## 内水対策

	なし
--	----

## 河川環境

名古屋市	全国的に『緑のダム』が叫ばれる中、保水能力を持つ森林保全の確保など林業を育成する観点がない。今回の整備計画原案は『豊川らしさ』を強調しながら、相反する環境破壊の護岸整備に固執し、歴史と文化を持つ牛川の渡しの景観を破壊し、『機能』だけが残れば良いと言う考え方。
鳳来町	宇連川の現状を見てもダム～頭首工先の生態は完全に破壊され、住民の川離れ、ふるさと離れは非常なものにもかかわらず、その手当は放置されている。
豊橋市	水を止めてしまえば水質は悪化する。豊かな流れをどう確保するかが重要である。水生生物・魚類から鳥類などが住める環境が、私達の健康を育ててくれる。

## 維持管理

	なし
--	----

## 要望・その他の意見

名古屋市	環境一般・農林水産業の現実についての十分な見識を持ち、公正で建設的な判断できるメンバーで構成すべき。そのために全体の委員の何割かは豊川に関心を持つ関係NPOに選任を委ねるべき。今後行われる環境影響評価の方法書の作成の際には、原案の公開縦覧、住民の意見を積極的に文書で求めることを要求する。
豊橋市	設楽ダムを造った後の水の価格が維持できないのではないかと？
鳳来町	意見交換会パンフレット18P(これからの豊川のために)には大変有効なことが記してあるが、もっと具体的に。意見交換会は時間が短い。もっと時間をかけて当局と住民の意見の掛け離れを埋めるべき。
豊橋市	パンフレットのP18の中段“流域の一体観の取組みの推進”とある中で“観”は“感”が正しいのではないかと。 ・河川管理者側は、意識するしないに拘わらず客観的に『ダム』必要論の立場から論を進めているが、『ダムは必要か』が全国的に問い糾されている社会の流れを敏感に吸収し検討すべき ・ダムに代わる治水、利水、環境問題の提起がない。国民に選択肢を示さず、この計画を鵜呑みにさせようという姿勢は3年前の河川法改正前の権力の手法と同じであり、今一度、選択肢を国民の前にメリット・デメリットを明らかに提示して意見を聞き直すべき ・ダムの満水一斉放流に対する下流の洪水の可能性について一言片句も記されていない。 ・1500億円がどう下流の利水者に跳ね返ってくるかが明らかにされていないが、水はタダではないことを国民に知らせるべきだ。 ・設楽ダムが8000万トンから1億トンに高上げされたのは国民の声に押されて四国の木頭村のダム反対が実って中止が決定された時、その分全国に振り分けられた結果と予測される
豊橋市	本当に水不足なのか？水需要については、上水道が少しずつ増加しているもの全体では増加する傾向にない。愛知県の『愛知2010計画』では大きく増加する計画になっているのはどういう根拠なのか。また国土交通省も同じ立場なのか？ ・ダムをつくって水を確保するより、きれいで豊かな流れを確保したい。豊川が豊かに流れていれば『きれいな水』が確保できるはず。 ・上流では森林が荒廃し林業が成り立たず、過疎・高齢化の問題は深刻。豊かな森林を守っていけば、豊かな水源になるわけで、これから奥三河地方をどうしていくべきかをもっと議論すべき。 ・豊川用水・豊川総合用水との関係をなぜ議論しないのだろうか？ ・『設楽ダムさえつければ水不足が解消する』という印象を与える宣伝は厳に謹んでほしい。
豊橋市	自然環境の保全にも努力して欲しい。特に夏場の水道水の品質向上を望む。 設楽ダムにより設楽町が二分され、過疎に拍車がかかることが心配 (1)ダムの寿命からくる安全問題(2)ダム維持費用の高騰(3)魚類絶滅の環境問題の3点をクリアすれば上下流共在共守出来る
豊橋市	地区別意見懇談会における設楽ダムに対する反応は賛成反対二分しており、どちらが支配的ともいえない状況であることから、ダム建設という巨大な事業推進を10名前後の委員会の結論だけで進めるのは無謀。
常広市	設楽ダム建設予定地の下流約4～5kmに、オシドリ越冬地として有名な設楽町田峯がある。ダム完成が、オシドリ越冬に与える影響は調査したのか。調査したのなら、そのことに関する資料をお送りしてほしい。
豊川市	流域の住民への情報がないままに整備計画に関する議論が進められていることは残念。流域の住民を無視した計画だと感じる。